

1 学校の教育目標

自ら学び合い、仲間と共に やり抜く児童の育成

2 育成をめざす能力

- ・ 自己の課題に気づき、解決のための活動を選び挑戦する力（問題解決力）
- ・ 他者と対話的に関わりながら、自己や他者を尊重する力（人間関係形成力）

3 重点目標

【生きて働く知識・技能の習得】 【未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力の育成】 【学びを人生や社会に生かそうとす
る学びに向かう力・人間性の涵養】

★わかるできるを保障する授業 づくり学力づくり	★他者と対話的に関わりながら、 自己や他者を尊重する	★自己や集団の課題に気づき、仲間 と共にやり抜く力
○時間やきまりを守って生活して いく態度と習慣 ○健康安全に気をつけ、運動を楽 しむ習慣 ○基礎基本の習得	○多様性を尊重しお互いの良さを 生かし協働する力 ○他者と対話的に学び合い自己や 他者を尊重する力 ○年間を通した活用力の育成	○集団の課題に気づき解決に向かっ て仲間と共にやりぬく力 ○自己の課題に気づき、進んで学びに 向かう力
・学力保障（年間を通した学力づ くり）と授業参加ができる授業 改善 ・つきたい力を明確にした家庭 学習の推進（主体的に自分の学 習・読書を計画できる力の育 成）	・学年に応じた学び合いの姿の共 通理解と自ら学び合う学習の推 進 ・気持ちのよい挨拶をしようとす る態度を育てる ・課題を改善してよりよい生活を 作り出す力の育成	・安心してすごせる学級づくり（人権 学習と日常のつながりを意識した 取り組みの推進） ・課題に気づき、自主的自発的に課題 を解決していく取り組みの推進 ・生活の中で主体的に運動に取り組 む場の設定

4 教職員の構え

チーム沖代 チームで育てる

- ・チームで課題を共有する ・めあてを決めチームで育てる ・チームで課題解決に取り組む（「一人で頑張らなくていい」安心できる集団）
・達成状況を評価し、改善し続ける ・高学年の教科担任制の導入

変わり続ける教職員集団

- ・日々の授業でのPDCA、研修による授業改善・教えてほめる指導（教職員がモデルに）
・学校の課題を共有し、解決のために協働し変わり続ける教職員
・教職員自身の人権感覚を磨き、児童保護者地域の方からの信頼を得る

5 重点目標を支える教職員の日々の実践

児童理解	①児童の声に耳を傾ける ②児童と共に動く ③努力成長をほめる ④特別支援教育の視点
学力の充実	①組織的な補充指導と年間を通した活用問題への取り組み ②誰もが活躍できるユニバーサルデザインの授業 ③自ら学ぶ学習 自ら学びあう授業への転換
豊かな心の育成	①読書の充実 ②人権学習、道徳、総合、人間関係づくりプログラムの取り組み ③「ひと」「もの」「とき」を大切にする学校
地域・保護者との連携	①日常的な家庭訪問 ②通信等による情報提供 ③地域とともにある学校づくりの推進